

I. 教育課程および単位制度

1. 教育課程

理工学部は、**教養系科目、専門教育科目、公開選択科目**からなり、これらの科目を4 ヶ年に配当して授業を実施しています。卒業して学士の学位を得るためには所定の授業科目の単位を修得しなければなりません。そのために必要な単位数および内容に関する規定は極めて厳格なものです。この「履修の手引き」を熟読し、誤りのないよう十分に注意してください。また、教育職員・図書館司書・学校図書館司書教諭・博物館学芸員等の資格取得志望者のために、教職・資格に関する科目が設置されています。

2. 単位制度

本学における教育課程は、すべてに単位制度が採用されています。単位制度とは、所定の授業科目の履修を終了し（所定の期間を受け終わること）、平素の学習・出席状況および試験・レポート等による成績評価の結果、合格することによって、その授業科目に与えられている単位を修得していく制度です。また、特定条件を満たすことにより単位が認定される科目もあります。

各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を、自習も含めて 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、大学設置基準第二十一条に則り計算するものとします。

(1) 毎週 1 回 14 週の授業で 1 単位の場合は 1 時間の授業時間外学習を必要とする。

(2) 毎週 1 回 14 週の授業で 2 単位の場合は 4 時間の授業時間外学習を必要とする。

3. 卒業所要単位および修業・在学年限

理工学部を卒業し学士（理工学）の学位を得るためには、4 年以上（最高 8 年）在学し、各学科の定める単位を修得しなければなりません。特に、必修科目はそのすべての単位を修得する必要があります。ただし、編入生については、必修科目の一部を対応する一括認定科目で代替することができます。各学科の定める要件については、後述の各学科の案内を確認してください。

※ 転籍・転部・転科、または編入学で入学した学生は、必ず、学部窓口で進級卒業要件を確認してください。

卒業所要単位 ※詳細は必ず各学科の案内で確認してください。

科目系列		必要単位数			
教養系科目	英語科目	8 単位以上 (創生は選択語学含め 14 単位)	計 32 単位以上 (創生は計 38 単位以上)	計 124 単位以上	
	教養科目	12 単位以上			
	理系教養科目	12 単位以上			
専門教育科目	自学科専門科目	62 単位以上	計 80 単位以上 (創生は除く)		
	他学科専門科目				
公開選択科目		卒業所要単位算入は最大 12 単位まで			
自由科目 (創生科学科のみ)		卒業所要単位には含まれません			
教職・各資格関係科目		卒業所要単位には含まれません			

2-1. 単位制度のあらましと履修登録の上限

履修は、講義すべてに出席し、かつ十分な予習復習ができるように計画することが大切です。進級条件・卒業要件を満たすことを最優先し、以下の制限内で一年間の履修単位を決めてください。

- (1) 春学期秋学期各々について30単位を超えて履修登録することはできません。通年科目については、春学期・秋学期半分ずつに分けて、履修上限単位を計算するようにしてください。
- (2) 年間の合計が49単位を超えて履修登録することはできません。
- (3) 2年次以降は上記を基準とし、前年度までの累積GPAが3.0以上の学生は年間60単位まで履修できます。
- (4) インターンシップ、SAプログラム、卒業要件とならない入門数学、入門物理学、教職科目や文系資格(図書館司書等)科目は、履修制限の対象外となります。

2-2. 進級条件・卒業要件、履修上の留意点

進級・卒業するためには、以下の要件を1単位も漏らすことなく、すべて満たさなければなりません。また、該当学年の進級条件だけを満たすのではなく、卒業にむけて計画的な履修計画を立てることが大事です。

(機械工学専修：2023 年度以降入学生用)

(航空操縦学専修：2023 年度以降入学生用)

		教養系科目			専門科目		公開選択科目	合 計
		英語 科目	教養科目 (人文・社会・ 自然科学系 スポーツ健康科学系 選択語学系 リテラシー系)	理系教養科目 (数学系・理科系)	自学科 専門科目	他学科 専門科目		
1 年 次	2年への 進級条件							30 単位 以上
	履修上の 留意点	・少なくとも 36 単位以上の修得を目指すこと。 ・配当年次の必修科目は必ず履修登録すること。						
2 年 次	3年への 進級条件							64 単位 以上
	履修上の 留意点	・1 年次修得単位と 2 年次修得単位の合計として、少なくとも 72 単位以上を目指すこと。 ・配当年次の必修科目は必ず履修登録すること。						
3 年 次	4年への 進級条件	8 単位						90 単位 以上
	履修上の 留意点	・1-2 年次修得単位と 3 年次修得単位の合計として、少なくとも 108 単位以上を目指すこと。 ・配当年次の必修科目は必ず履修登録すること。						
4 年 次	卒業要件	8 単位	12 単位 以上	12 単位以上 (機械工学専修： 必修 2 単位を含む) (航空操縦学専修： 必修 4 単位を含む)	62 単位以上 (機械工学専修： 必修 42 単位を含む) (航空操縦学専修： 必修 46 単位、選択必修 16 単位以上を含む)			124 単位 以上
		計 32 単位以上			計 80 単位以上		卒業要件算入 は最大 12 単位	

※ 卒業要件について：教養系科目の合計 32 単位と、専門科目の合計 80 単位の修得だけでは、合算が卒業要件の 124 単位を満たすことができません。したがって、さらに 12 単位分を教養系科目・専門科目・公開選択科目から修得してください。

※ GPA 制度の活用により、ポイントの少ない学生には、進級条件にかかわらず、本人並びに保証人に対して履修指導を行います。

※ 編入生については、必修科目の一部を対応する一括認定科目で代替することができます。

※ 転籍・転部・転科、または編入学で入学した学生は、必ず、学部窓口で進級卒業要件を確認してください。